

令和5年9月長浜市教育委員会定例会 会議録

I. 開催事項

1. 開催日時

令和5年9月28日（木） 午後1時30分～午後1時55分

2. 開催場所

教育委員会室（長浜市八幡東町632番地 長浜市役所5階）

3. 出席者

教育長	織田 恭淳
委員	前田 康一（教育長職務代理者）
委員	中村 亜紀
委員	松宮 誠也
委員	兼子 貴絵
委員	前川 加奈子

4. 欠席者

なし

5. 出席事務局職員

教育部長	内藤正晴
次長兼教育総務課長	山岡万裕
次長	東野裕賢
管理監	
兼未来創造部管理監（未来こども若者担当）	為永智子
教育改革推進室長	成田健
教育指導課長	高山義雄
すこやか教育推進課長	河合保
幼児課長	今田元宏
教育センター所長	橋憲照
教育総務課長代理	富岡誠
教育総務課副参事	渡邊光徳
教育総務課主幹	川瀬奈津代

6. 傍聴者

なし

## Ⅱ. 会議次第

### 1. 開 会

### 2. 議 事

日程第 1 会議録署名委員指名

日程第 2 会議録の承認

日程第 3 教育長の報告

日程第 4 議案審議

議案第 27 号 長浜市教育委員会事務処理規程の一部改正について

日程第 5 協議・報告事項

(1) 長浜市学校いじめ問題対策委員会委員の委嘱について

日程第 6 その他

### 3. 閉 会

## Ⅲ. 議事の概要

### 1. 開 会

教育長から開会宣言があった。

### 2. 会議録署名委員指名

松宮委員、兼子委員

### 3. 会議録の承認

8 月定例会

特に指摘事項はなく、8 月定例会の会議録は承認された。

### 4. 教育長の報告

教育長：日程第 3、教育長報告をいたします。

先日は、運動会の視察ありがとうございました。その後も、今のところ学校、園共に順調に行われております。インフルエンザや新型コロナウイルスにより、お休みされているお子さんも若干おられるようですが、今のところ大きな支障はないと聞いております。

ただし、校長先生や園長先生と話していると、今年はかなり元に戻っているのですが、やはりこのコロナ禍の 3 年間で、これまでの運動会での経験がなかったり、忘れてしまっていたりして、非常に運動会の運営に不安があったり、運営が少し時間を押し過ぎたりするなど、難しい面があるということを知っています。ここはしっかりとまた新たに作り上げるということで、学校や園には若い先生も多くおられますので、また次年度に向けての取組をお願いしたいとお伝えしておきました。

本日は、9月議会において質問が出ましたので、大きく2点の報告をさせていただきます。

まず1点目は、学校の統廃合についてです。

以前、この教育委員会でも話が出ましたが、非常に小規模の学校が多くなってきており、近隣の小規模校同士を統合したとしても、なかなか今後が見えてこないということで、市長からまずは次年度から外部の有識者で構成する委員会を立ち上げて、将来における長浜市全体の学校や園の在り方について検討を進めていくといった答弁をしてもらいました。

答弁の内容については再問がなかったため、市長には詳細な話はしていただかなかったのですが、今後も児童・生徒数の減少が想定される中で、やはり子どもたちにとってよりよい教育環境を提供するために、適正な学校・園の規模や配置、通学方法など、学校再編を含め、中・長期的な視野を持ち、市内全域の学校や園について、まずは検討をしていただく予定をしております。

また、その会議での進捗状況や報告等については、教育委員の皆さんにもご報告させていただきたいと思っておりますが、はっきりと言いまして、11万都市で35校の小・中学校や義務教育学校数は少し多いかと思えます。

もう一つの大きな問題として、教員不足が非常に顕著になっております。今年度においても、4月時点で2校において先生数が不足しました。どのように対応したかという点、1校は非常勤の先生で対応し、もう1校はそのまま空き状態になっています。現在ですが、7つの学校で教員の枠が埋まっています。なぜ教員不足が大きくなってきたかという点、先生方の心身の不調による特別休暇です。その学校についても、5校ほどは非常勤講師の配置により、何とか対応しているのですが、2つの学校では埋まっています。当然周りの先生方への負担も増えており、やはり学校を1つ維持していこうとすると、校長や教頭、様々な人材をそちらに割かなければなりません。

ただし、子どもの教育に統廃合が悪い影響を与えてはいけないうえ、そのあたりは上手にバランスも取りながら考えていきたいと思っております。非常に大きな話になるため、市長から答弁をしていただきました。

もう一点ですが、不登校についてです。

令和4年度の小・中学校の不登校者数が220名を超えました。これはこのまま何もしないというわけではなく、当然学校は家庭訪問や教育センターとの連携、スクールカウンセラー等との相談も続けていますし、最近ではフリースクール等との連携もしてはいるのですが、まだまだ対応が追いついていないということもあります。これは文部科学省も言っていますが、不登校特例校という、さまざまな教育課程を配慮しながら、授業時間数を減らしながら、あるいは授業時間帯も考えたところを1つつくるために、この秋から研究を始めたいと答弁させていただきました。

奈良県において、学校という形ではないのですが、教育センターのような組

織の中で、そういった取組をしておられるところがあるため、近隣の例も見ながら、長浜市ではどのような形ができるのか、研究を進めて実行に移していきたいと思っています。この大きな2点について、9月定例会で答弁しましたので、いよいよ動き出そうと思っています。

また、先ほども申し上げましたが、教育委員の皆さまにはご報告をさせていただくとともに、様々なご意見をいただきながら、進めていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

## 5. 議案審議

### 議案第27号 長浜市教育委員会事務処理規程の一部改正について

教育長は事務局に説明を求め、教育総務課長から資料に基づき説明があった。

特に意見はなく、各委員とも異議なしということで原案どおり決定された。

## 6. 協議・報告事項

### (1) 長浜市学校いじめ問題対策委員会委員の委嘱について

主な質疑応答は以下のとおり

前田委員：委員から多くのアドバイスをいただいているということですが、具体的にどのようなアドバイスがあるのか説明をしてもらえますか。

教育指導課長：具体的な内容としましては、いじめ重大事案の一つ一つの事案について、それがいじめとして該当するかしらないか、そういったことを丁寧に検証するうえで、法律的な立場などから捉え方等について指導をいただいています。

学校としてどうあるべきか、また今後はどのようにその子のケアをしていくべきなのか等といったことと併せて、学校の体制としてこれからどうしていけばよいかといったアドバイスをいただいています。

教育長：これは、いじめの第三者委員会のことですか。

教育指導課長：はい。

教育長：何か重大な事案があると、この委員に集ってもらい、そういった話をしてもらうということですか。

教育指導課長：はい。ただし、重大な事案がなければ特段集まっていただくということはありません。

## 7. その他

前田委員：先ほど教育長がおっしゃった運動会について、校長先生が3年間のブランクがあり、運営が右往左往したという話がありましたが、まだ1校しか見ていないのですが、今後少し注目したいなと思っているのが、ベテランの先生

が若い先生に「こうあるべき姿」というものをしっかりと指導できているのかということをおもいました。

例えば、はっきり申しあげて、号令の仕方、指揮の仕方が全く崩れていました。なぜかという、あの指揮の仕方や号令では子どもたちは動けません。

「前へ進め、前へ」であるとか、「駆け足」であるとか、そのリズムがあるから、号令に合わせて行動するというのが号令の意味なんですよ。それがしっかりとベテランの先生から若い先生に指導されていないのではないかなと思いました。

そして、指揮者がどこに立っているのかと思えば、隅の方で指揮をされているのです。指揮者というのは、みんなが見える、児童が見えるところから、全体を見渡して指揮をするというのが当然だと思います。であるとすれば、これもベテランの先生であれば知っているはずですから、それをしっかりと指導すべきだと思います。ですので、先生方の間のコミュニケーションや指導力が、もう少ししっかりとしていかなければ、組織としてまとまりがなくなってしまうのではないかなと、少し危惧しました。

ですので、こういったあたりを教育委員会としても、視察されたときにしっかりと見とっていただき、指導される一つの視点にしていく必要があるのではないかなと思いました。そうしなければ、やはり教育内容の質がどんどん落ちていくと思います。本来伝わっていくべき先生方の、これが本当の教育の資質向上につながってくると思うので、そのあたりの事を丁寧にやっていかなければならないと思います。3年間のコロナ禍というものに被せてしまうと、本当はどこに問題があり、このようになったのかが見えなくなってしまうので、実はもっとこのあたりの事がしっかりとできていれば防げたのではないかと思います。このような事についてベテランの先生が指導をしていく、伝えていく、そういった風土を作っていく必要があるといった視点もあるのではないかなと思いました。

すこやか教育推進課長：今のご意見も参考にさせていただきながら、コロナ禍で失ったものがないよう、引き続き対応させていただきたいと思います。

教育長：教育委員の皆さんも、そういった視点で一度見ていただきたいと思います。

## 8. 閉会

教育長から閉会宣言があった。